

サブドレン核種分析結果

(データ集約：10/17)

採取場所	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 1号機サブドレン	福島第一 深井戸
試料採取日	平成26年4月11日	平成26年4月4日	平成26年4月11日
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)		
I-131 (約8日)	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	9.0E-02	5.0E-02	ND
Cs-137 (約30年)	2.8E-01	1.6E-01	ND
H-3 (約12年)	2.2E-01	6.4E+01	1.7E-02
全	ND	ND	ND
全	6.4E-01	2.1E-01	ND
Sr-89 (約51日)	ND	ND	ND
Sr-90 (約29年)	1.7E-01	4.7E-04	ND

・ E ± とは, . × 10[±] と同じ意味である。

I-131, Cs-134, Cs-137については, 平成26年4月5日, 12日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は, 「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約1E-2Bq/cm³, Cs-134が約7E-3Bq/cm³, Cs-137が約6E-3Bq/cm³, 全 が約2E-3Bq/cm³,

全 が約2E-3Bq/cm³, Sr-89が約3E-4Bq/cm³, Sr-90が約2E-5Bq/cm³。

ただし, 検出限界値は検出器や試料性状により異なるため, この値以下でも検出される場合もある。

(評価)

H-3, 全 放射能, Sr-90が検出されており, 今回の事故による影響と考えられる。